

【苦米地英人博士に聞く！ニッポン復興計画（第2部）】

(<http://www.ustream.tv/recorded/14451458>)

(苦米地英人博士ブログ：<http://www.tomabechi.jp/>)

2011.5.3（火） 22:00～23:00

苦米地：苦米地英人　　青山：青山龍　　田島：田島大輔

《1》	クライシスサイコロジーについて——	p. 1
《2》	地デジ化について——	p. 10
《3》	電力会社の周波数について——	p. 16
《4》	国民消化型の国債発行について——	p. 19
《5》	震災復興の会議について——	p. 21
《6》	東北の経済特区化について——	p. 21
《7》	道州制について——	p. 22
《8》	ディベートについて——	p. 23
《9》	苦米地英人博士からのメッセージ——	p. 24

《1》 クライシスサイコロジーについて

○田島 ニッポン復興計画について苦米地博士からお聞きしたいんです。

初めに、先生が最近クライシス・サイコジスト認定クラスを始められたといったところからちょっとお話をお伺いしたいんです、その辺の背景も含めて。

○苦米地 田島君も認定されたもんね。

○田島 はい。

○苦米地 これ（CDCの資料：記録者注）は、コピーライトは俺じゃないから。ブログにリンクを張っているんで。いわゆるCDCのやつね。だから、これは俺が書いたやつじゃないよ。単に、CDCが語っているクライシスサイコロジーとは何？という話がすごく一般化されていて使いやすいから、CDCのリンクを張っているのね。

リンクを張っているところを見たらURLが.milなんだよね、アメリカでいうと。それで、

会社からアクセスできませんでしたという人もいたから。別にいいけど、CDC じゃなかったんだ。俺は単にリンクを張っただけだったから、わかんなかったけど。

何でかという、CDC は Centers for Disease Control (and prevention:記録者注) だよ。だから、直訳は何と訳していたか忘れた。疾病管理センターとたしか訳していたと思うけど、それは米国政府のね。もちろんアメリカは NIH とか、そういう医学のいろいろな頂点機関がある中の、CDC は、もちろんすべての病気もだけど、特にウイルスとか、ああいうのにかかわる病気を主に中心に研究しているところね。よく映画とかで、細菌兵器とかがばらまかれると、白い防御服を着てビニールテントを張るみたいな格好で出てくる人たちがいるでしょ。あの人たちが CDC ね、言ってみれば。恐らく、生物兵器テロに対しての研究というのがもともと 1 番の中心なんだよね。だから、こういう普通のごく平和的な pdf ファイルもなぜか .mil に置いてあったんだよね。俺のところから今 .mil にみんなが飛んで、.mil の人たちはえっ、何で日本からアクセスがと思っているかもしれないけど。

この内容はすごくいいことを言っていて、日本政府も本当はこういう研究機関を持っていないじゃないよというのは、実際俺も政府に言っているんだけど。アメリカは、もちろん今回のビンラディンの話もそうだけど、テロを実際に受けている国だからね。だから、テロということも大きなナショナルクライシスの 1 つでしょ。実際、戦争を現役でやっている国だから、戦争というクライシスの可能性もあるよね。逆に地震のリスクはすごく低いから、自然災害のものは余り想定されていないかもしれない。だから CDC なのかもしれないけど、普段から研究しているわけね。

幾つかいいことを言っていて、基本は、その中で、もちろんこれは政府機関が政府トップへのアドバイスを出すことを出している内容だから、例えば、クライシスのときは情報のエスティメートはまず 1 番最悪のことを言いなさいよと書いてあるわけね。その最悪を言っておいた上で、そして将来こうなりますということはわかんないわけじゃん。あやふやな約束をするのではなく、将来のことはわからないわからないでいいから、今どうやっているかというプロセスについて語る。将来ではなく、プロセスの情報をできるだけたくさん書いていきなさいよと書いてあるわけね。

それって、日本は逆をやっちゃったよね。例えば、原発危機のときは、まだ危機中にいるという人はいるかもしれないけど、そこは置いておいて、原発問題が起きたわけね、地震の後に。最悪の事態はまず政府は言っていないわけだ。最悪の事態というのは恐らく再臨界だよ。それが本当に理論的にないかという、うーん難しいねだよ。だから、それはもともとウラン 238 が中性子線を吸うわけだから、落っこったって大丈夫じゃない。もしくは水があるわけだし。水がなくなったらなくなったで、中性子線を減速できなくな

るわけだから大丈夫だろうとって、再臨界はないよという論理ももちろんあっていいけど、でもあるかもしれないという論理も言えるんだよね。

日本のウランは、すごく濃縮度は低いから、3%ぐらいでしょう。ほっといたって臨界するわけないんだけど、実際、遅延臨界とって、中性子線を当てて臨界させているわけだから、発電のときは。でも、40年も使った炉だから、炉とか周りの鉄筋とかがいっぱい中性子線を出すようになっちゃっているかもしれないから、エンジンをかけるみたいに臨界しちゃうかもしれないというのは理論的には言えないわけないでしょう。ということは、最悪を、理論的なことは言えるんだよ。それで、言っちゃっていいのね。

じゃあ、最悪はこうなります。そのときに本当にチャイナシンドロームになるかどうかは知らぬよ。炉が全部溶け、そして最後は、地球の裏側が中国だと思っていた時代に、中国まで溶けた塊が抜けるからチャイナシンドロームという名前がついたわけだけど、実際は、地下水脈に当たって、そこで水蒸気爆発でも起こして止まると思うけど、そのときに地下水脈はもしかしたら汚染されるかもしれない。

そういう幾つかの最悪の事態を言っちゃっていいんだよ。言っちゃった上で、じゃあ、今何をやってますということ具体的に情報開示しなさいというのが例えば、ど頭で書いてあるんだよね。日本はそれをやっていなかったでしょう。例えば、臨界という概念が起きるかもということさえも政府は言わせなかったし。それどころか、実際、ある局では、どこかは局名を言わないけど、プロデューサーたちが全員集められて、原発の悪口を言うコメンテーターは全員降ろせという指令が、局の中で出ているところだってあるわけだよ。

それは、話題にしちゃいけないぐらいだったら、ちょっと待ってでしょ。だって、テレビというメディアがそれを話題にしないでそれはどうするのでしょ。だから、国家のレベルでちゃんと CDC なんかは言っているわけ。まずは最悪の事態を言いなさい。

それから、どうなりますよというプロミスはできないから、それはやらない。プロセスを明かしていきなさいね。それで、この1番最後に重要なこと、すごく重要なことね。俺はCDCの1番最後のことを言うけど、そのときに、コンテクスチュアルなインフォメーションを出しなさい、”Acknowledge the fear, and give contextual information.”ね。まず、恐怖そのものの存在を認めてあげなさいよ。そして、情報として文脈情報を渡しなさいよというふうに最後の結論的な、リスクコミュニケーションね、イメージエンシーの。これはすごく重要で、まずは、恐怖であるということ認めさせなきゃいけないわけ。認めちゃっていいですよということね。それは、いや、怖くありませんよ、安全ですよ、我々

はと言うのもいいけれども、怖いですよということを認める。私も怖い、あなたも怖いですよというクライシスのサイコロジーで恐怖を認めていいんですよ。その上で、コンテクスチュアルというのは文脈情報だよ。

これは、脳科学的にどういう意味かという、フィアというのは、脳があるとすると、大脳辺縁系の話だよ。海馬の隣に扁桃体という、脳としてはもちろんちょっと新しいだよ、大脳皮質の下の方だからね。脳幹ほど古くないけど。それにしても、進化の過程で、ある程度古い脳のところにフィアの中心があるわけだ、情動中心があるわけだ。そこに対して前頭前野はぐわっとかぶさって、さらに、もちろんフィアは脳幹まで行くわけだ。ゼーゼーしたり、そうでしょう。呼吸は遅くなったり心拍が変わったりするわけだ。そして、もちろん情動があったときに前頭前野はちゃんと介入できるのね。それがコンテクスチュアル情報ね。道を歩いているときに、向こうからやくざがやってきた。何か怖いなあ。それは情動中枢が働いて扁桃体がいろいろな情報処理をするわけだ、過去の記憶を。海馬の隣にくっついているからね。いろいろな記憶とかを引っ張り出してぎゃあぎゃあ。でも、よくよく直接それがいざ見たらお巡りさんだった、急に安心するわけだ。その恐怖は消えちゃうわけでしょう。やくざとお巡りさんの差が何がどうかというのは別として、少なくとも、結構抽象化された情報処理でしょ。ここに何かバグがついていたのか知らないけど。

ということは、抽象化した情報処理を突然変えることができるわけでしょう。そんなのは、宝くじが当たってぎゃあ大喜びとっているときに、よくよく見たら数字が1個違っただけで急に愕然とするわけだから。それは逆だって起きるわけでしょう。ということは、強い情動さえも抽象化された情報が介入可能ですよ、それがコンテクスチュアルインフォメーションね。

それを最初に、ど頭で言っていることと組み合わせて考えてごらん。そうすると、最悪の事態を言っちゃっていいですよ。そして、プロセスをしっかりと情報として抽象度の高い情報を与えていくことによって、何とフィアを介入的に抑えられていきますよということを行っているわけ。それで、俺は実際それをやったのね。ブログで、今だと当たり前だけど、俺がブログを書いたころは、沃素131の半減期が8日ということさえも、そのときの官房長官の会見でも言っていないし、メディアもどこも言っていないんだよ。逆に、131が入ったハウレンソウを1年間食べても大丈夫ですよと官房長官は言っちゃったんだよ。ちょっと待って。もちろん、半減期8日だって、生物学半減期は沃素はもうちょっと長いけど、それにしたって、もともとの物理学半減期は8日のものだよ。それを1年間食べ続けたくたって食べ続けられないじゃん。それどころか、それって1年間あり続けるかのようによ。

でも、再臨界していないという大前提でいうと、沃素は少なくとも臨界中にしか出ていないわけだ。その後はもう出ていないんだぜ。発電していたときに出ていたんだぜ。それがずっと、8日たち、16日たちって、2分の1、2分の1と減っていきますよということを書いただけなのね。もちろん、それは言われていなかったからリスクーだと思ったけど、プラスそういった情報を、俺のブログをそのとき結構毎日書いて、この間も全然見ず知らずの人から、おかげで安心しましたと言われたけど、安心なことは言っていないのね、簡単に言うと。安心せよとは言っていないし。でも、ただファクトだけを物すごく具体的にずらずら書いたのね。

マグニチュードのことも書いたよ、俺。マグニチュード9と言ったけど、あれはうそよ。マグニチュード8.4よ、気象庁マグニチュードだと。ただし、2日後にマグニチュード9とってモーメントマグニチュードに計算し直して発表したんだよね。それは恐らく政治的な理由だよ。8.4というのは、もともと東海沖地震が8.4と想定されているわけだから、今回も、普段日本が発表で使っている計算に使っている気象庁マグニチュードを使ったら8.4にしかならないわけだから、すると想定内と言われちゃうじゃん。そうしたら原発の問題もそうだし、その他の津波問題も、みんな政府は想定内だったと言われちゃうと困るから、2日後にわざわざ計算方法を変えて、実はあれは9ですよと言ったわけでしょ。でも、そのときに計算方法を変えたとは言っていないから、そこは政治的にやったなと思うんだけど。

別にそれに悪口を言っているわけじゃなく、そういうファクトをずらずらと、モーメントマグニチュードの計算法を。そのログリズミックな式は理解しなかったかもしれないけど、でも、そこを淡々と、コンテクスチュアル情報が書いてあるわけ。もちろん、数式がどうのは別として、言っていることはだれでもある程度理解できる内容で書いてあるわけだ。それを書くことによって、読むことによって考えることで前頭前野が働くんだよ。そうすると恐怖が自然におさまるの。それは政府がやりなさいと、ど頭に書いてあるんだよ。それを政府がやらずに逆向きをやっていたから、俺が1人政府になって、CDCによっているブログで発信したんですよということね。

この中に書いてあるのは、例えば MUPS について書いてあるんだよね。Multiple Unexplained Physical Symptoms の略だけけど、MUPS というのは、説明できない何らかの症状が身体にがんがん出てきますよ。それで、クライシスサイコロジーが何で重要かという、実はクライシスのサイコロジーを何とかしないと後で大変なことになりますよというのが最後に。普通のサイコロジーで考えると、だって、嫌なことがあった、大きな出来事があった。でも時間がたてば離れちゃうわけだから弱まるはずでしょ。それがそうじゃ

ないのよ。物すごく、そこでクライシスの心理学に何かやらないと、後で大きな問題がで
きますよ。特に、説明できない身体的な症状が、がんができてきたりしますよというリス
クがありますよということね。

実際、脳の発想でいうと、強いストレスがあったとき、特にトラウマがあったようなと
きは物理的に脳が傷つくことまで知られていて、物理的に脳が傷ついたところから相関関
係のある身体に、がんの発生率がどうも上がりますよという発表をしているイタリアの医
者たちもいるわけだ。そういうデータから見ると、もしかすると、放射性物質そのものの
被害よりも、それで恐れたことの被害の方が将来の発がんリスクなんかを上げる可能性だ
ってあるぐらいだぜ。そこまで具体的なことは CDC は言っていないけど、同様にそういっ
たありとあらゆる身体、精神的リスクが、クライシスのときの心理をしっかりとしないと後
で悪化するということが、ど頭で書いてあるわけだ。

その上で MUPS のことがあって、有名なのは、ビキャリアスリハーサルと書いてあるけ
ど、ビキャリアスリハーサルというのは何かというと、想像でリハーサルしちゃうってこ
とね。この CDC のレポートにはアームチェアビクティムまで書いてあるよ、単語として。
アームチェアだよ、これは（座っている椅子を指す：記録者注）アームないけど。アーム
チェアに座ってビクティムになる、犠牲者になりますよ。それで、テレビとかそういった
メディアが発達しているのと書いてあるけど、全然被害地にいないのに、同じように心
理的被害を負っちゃう人たちをアームチェアビクティムと言っているのね。その裏側が、
危機心理でビキャリアスリハーサルというんだけど、メンタルに、まるでそれを体験した
かのようにリハーサルをしちゃう。それによっていろいろな問題を起こす。正確に書いて
あるぜ。そのときにどういうことが例えば起きますかという、ミネラルウォーターを
買いに行く人が出ますと書いてあるんだよ。あれ？そのとおりだ。

○青山 実際に起きました。

○苦米地 あと、バッテリーを買いに行く人まで。それはいなかったかもしれないけれど
も。

○青山 ガソリンはいました。

○田島 ガソリンは買い占められたりしました。

○苦米地 そうでしょ、書いてある。何でかという、クライシスサイコロジーの 1 つと
して、そういった強い心理的な不安が、それも、当地じゃないよ、被害地じゃない離れた

ところまでということよ。離れたところまで含めて、そのときに不安が大きくなったとき、我々は何か行動していきやいけなくなるわけね。そこで、これに書いてあるけど、キャンドルライトビジルということ。今回もキャンドルライトビジルをやっていると思う。キャンドルライトビジルというのは、アメリカで、よくローソクを持って徹夜で歩くやつ。今回も、ラディンさんの殺害に成功したことでやっているかもしれないよね。逆に言うと、オバマさんやったねというときでもキャンドルライトビジルをやるけど、大変なときね、9.11 のときにもキャンドルライトビジルってあったのね。ローソクを持ってうろうろするわけだ。

別に、キャンドルライトビジルを文化的に悪いと言っているわけじゃないけど、そういう、本来は意味のない行動でしょ。でも何かをやりたがっちゃうわけ。何か行動することによって安心したがる。そういう傾向がある。それがローソクを持って歩くことぐらいだったらまだいいかもしれないけど、ばかなことをやる可能性があるわけだ。それを防ぐために、政府は 3 ステップで、国民がやるべきことをどんどん先にアナウンスしちゃえとまで、もう物すごく具体的にアドバイスされているわけね。

1 番が **must do X** をやれ。それから **should do Y** を書け。そして **can do Z** を書きなさいと書いてあるわけね。**must** というのは、絶対やらなきゃならないことね。それは何をやらなきゃいけないのかわからないけど、**must** のことを言う。そして、**can** まで言っておきなさいよ。そうすると、それを全部政府がその国民に対して設計してあげるわけ。そうしないと余計なことをやりますよ。

節電は、俺は申しわけないけど、朝 9 時と夜 7 時のピーク時以外は、みんなで何とか作戦と大騒ぎしたけど無意味だと今でも思っているんだよ。なぜかという、無意味じゃなく悪になる可能性があるわけ。でも、毎日節電しよう、節電隊とか家の中でやって一生懸命やった、それはまさにそういう心理がやるわけだ。そういう心理を国民が勝手に持って勝手に好きなことをやって、トイレトペーパーを買いに行ったとか、ミネラルウォーターを買いに行ったじゃなく、国が **must do X**、**should do Y**、**can do Z** をちゃんと書いておきなさいよということね。

だって、問題になるのは、そのときにそういった自分たちで勝手な心の解決をすることで、1 つはちゃんと解決できていないときに後で問題になる可能性、もう 1 つは、それが無意味な行為につながることもある。そして、もう 1 つははっきり言っているんだけど、そういったときにはトレードとトラベルがリストラクトされると書いてあるのね。トレードというのは、英単語で一般名詞で、商業活動全部ね。それと、トラベルは移動のこと全部ね。旅行だけじゃなくて、移動が全部リストラクトされる心理がそのときに生まれますよと書

いてあるわけね。

実際にそうでしょ。実際の被災地以外の関西とか九州でも景気が悪くなっているんだよ。旅行も落ちているんだよ。ゴールデンウィークになるにもかかわらず、実際にそういったところへの旅行も去年に比べて確実に落ちているわけね。普通だったら、旅行地のサイズが半分に減ったわけだから、東北に旅行に行けるわけないんだから、増えていなきゃいけないのに、ちゃんと心理的に減っている。ちゃんとそれも CDC が言っているわけね。クライシスのときは必ず商業活動が落ちる。同時に旅行とかをしなくなる。というのは、現状に戻りたい、現状を維持したいという気持ちが働くわけ。だから、あのとき僕はブログに書いたと思うけど、統一地方選を先に延ばしたらと書いたのね。というのは、必ず現職有利になるから。みんな、心の中に 3 月 10 日に戻りたいという発想が生まれるわけだけど、3 月 10 日に知事だった人に投票するんだよ。それは実際に起きているわけでしょう。それはまさにそういう心理が働いちゃうわけね。それはトラベルに関してもそうね。1 カ所にとどまろうとするわけね。いるところにいよう。

実際に景気が悪くなるということが目に見えているんだっただらば、本当は節電の必要性があったのは当たり前だから、東京電力の発表を一応鵜呑みにしてあげる大前提ね。あったのは大前提として、そうすると、節電はした方がいいですよ。でも逆に、朝のピークと夕方のピーク以外にすることは商業活動を下げるので無意味ですよ。逆に東電の経営が悪化しますよ。そうじゃない深夜とか真っ昼間はがんがん電気を使って、ピーク時にセーブした分ぐらい電気消費をして東電の経営をよくしてあげないと困りますよと言わなきゃいけないわけだ。そうでしょ。

今回もどこかに書かれたけど、日本赤十字が被災地に送るたくさんの寄附に対して、政府が、それは原発のそばの人たちにあげろよと言っちゃったらしいんだよ。それは、きっと東電の経営が悪化しているからそこに入れろよという意味でしょ。本来は東電が払うべきお金だから。それはまずくない？私は何も東電に寄附したつもりで赤十字に金を入れていませんという人は多いと思うよ。そうでしょ。だって、本来は東電が払うお金だもの。でも、それって東電の経営が悪化したからだよ、明らかに。だったら、東電だけじゃないぜ。行き過ぎた節電行為であり、精神的に弱める行為というのは商業活動が下がるわけだから。そういうのを最初にやめなさいと言わなきゃいけない。だから、こういうときは皆さんが心理としてトラベルをしなくなる、そして商業活動が落ちてくるから、がんがんに商業活動をやりなさいよ、でしょ。

実際に、あのときは 1 カ月、2 カ月、我々は喪に服さなかった？いまだに喪に服している人はいると思うけど。ただ、たとえ自分の親が亡くなったとしても、普通の会社であれば、

1週間以上会社を休んだら首になるぜ。そうでしょ。国家レベルで喪に服するのは1週間ではないわけだ。場合によっては3日、4日でもよかったわけだ。そこから先は逆にがんがんに景気を上げていかないと、自分が貧乏になってどうしてほかの人を助けることができる？それを、今、日本全国がみんなで貧乏になる道歩んじやったわけだよね。その1つに、例えば行き過ぎた節電的なメンタリティーだよね。ピーク時でもないのに節電、節電、節電。関西でも節電している人たちがテレビに出ていたよ。

そういうメンタリティーを逆に、だから、やるべきことを、**must**を先に言う。そして**should**を言う。そして**can**を言うというふうに、がんがん言っていかなきゃ。それは政府の仕事なんだよ。そうしないと、勝手に人々は景気を悪くする。トレードをリストラクトする。旅行をしなくなる。でも、何かやっていないといけないから、ローソクをつけ続けるみたいに無意味なことをたくさんやっちゃうよという、それがクライシスサイコロジーの1つとして、もう全部書かれているわけね。それはシンボリックビヘービアとは書いてあるけれども。

もう1つ、僕がクラスで教えていることは、CDCはここまでしか言えないのね。それは政府に対するアドバイスだから。ただ、個人というレベルでは、もうちょっと直接的に周囲の人たちの心理に働きかけることができるはずなのね。それはいろいろないい方法論があって、もちろんコーチングもまさにそうだけど、それは幾つか提案しているわけだ。例えば、うちのTPIEの方のコーチたちにはがんがんに言って、地方でやってよ。PX2の方はもう完全にフリーにしちゃっているから、もうがんがんにやりに行つてよということをお教えているはずだよ。プラス、俺自身も、じゃ、クライシスサイコロジーをがんがんに教えようというのでクラスを始めているし。

それはプラスアルファで、これ(CDCの資料:記録者注)は政府に対するアドバイスね、今の政権がこういったCDC的な行動さえもしていなかったから、こらあとには言っているんだけど。同時に個人のレベルではこの1歩先ね。目の前の人たちに対して心理的にいろいろなことを介入的にやれることがあるのね。それを少なくとも、どこまで裾野を広げるかは考えなきゃいけないよね。余り素人の人に介入的に心理をやられても困るでしょ。だから、クラスである程度スクリーニングした上で、それなりの素養がある人。もちろんできれば、実際そうだったけど、今回のクラスも、出てきた人はほとんど過去にコーチングとかをやっている人、もしくは現役の医師とかそういう人たちがクラスに来ているから。彼らもしくは彼女たちががんがんに行ってやってくれるのが俺はいいと思っているけど。だからそこは、クライシスサイコロジーという概念そのものが、日本の中にないんだよね、今まで。これはまずいなというのが俺が言っていることね。

○田島 今月のクラスは。

○苦米地 今月はやる。

○青山 最新はブログを見ればということですね。

○苦米地 最新のブログを見ると。今月の通常のクラスはやるから来られる。

《2》 地デジ化について

○田島 先生がブログで震災以降発言されていた中に、幾つかあったと思うんですが、地デジ化の問題。それはもう震災の前から問題提起をされていたんですけども、まさに先生の懸念がそのまま出てきたと思うんですが、これの問題について若干コメントいただければと思います。

○苦米地 地デジの問題は Ustream の問題でもあるから、ここで大きい声で言いづらいんだよね。ちっちゃい声で言おうが大きい声で言おうが言ったら同じか。じゃ、ちっちゃい声で言うよ。それは遅延があることだよ。もちろん Ustream は 7 秒ぐらい遅延をしているわけで。ただ別に、国家は Ustream だけにしたと言ったわけじゃないでしょ。それはソフトバンクに怒られるかもしれないけど、違うでしょ。ほかの方法論もあった中で、逆にテレビが本来の意味合いでの報道とかそういう役割として役割を機能していないから、Ustream みたいなものは機能しているわけだから、そこは遅延の問題は余り大きくなっていないかもしれないし。もちろん、昔俺がソフトバンクと話していたように、あのとき Ustream ではなく KeyHoleTV をソフトバンクが選んでいれば、今回の震災では物すごく役に立ったと思うけど。それはちっちゃい声でしか言えないから置いておいて。

地デジに関して俺は、この間、何で地方がそんなに遅いんだっけというのをすっかり忘れていて、某国営放送と全然違う話をしていたときに、そういえば、ぼそっとお偉いさんが言っていた。ああ、そうだったよねというのを思い出したんだけど、東京だと地デジは約 2 秒ちょっと遅れているのね。でも、なぜか大阪とか京都とか、まさに被災地の東北とかは 3 秒ちょっと遅れているんだよ。何でだっけ、東京と大阪はそんなに光遅かったっけ。いや、そうじゃないじゃん、2 回エンコードしてんじゃないという。ああそうだったよね。

というのは、東京の場合はキー局が一度テレビ局でエンコードするでしょ。そして出すわけだ、MPEG2 でエンコードして。そして皆さんの受像機が MPEG2 をデコードして見

るわけだ。そのための遅延が約 2 秒あるのね。プラス、ネットワークの遅延はもちろんあると思うよ。それは 0.何秒だからすごく小さい。地方の場合は、それを一度東京のキー局がエンコードしたものを地方局が受け取ってデコードしてから、きっといろいろなことをやらなきゃいけないんだよ、CM 入れとか何とかかんとか、わかんないけど。そしてもう 1 回エンコードして、テレビでデコードしているから、MPEG を 2 回エンコード、デコードしているんだよ。それに 3 秒以上遅れているわけね。

これはまずくない？まず 1 つは、人権が東京と東京以外が違うということだぜ。そうでしょ。それって、原発問題の本質と同じじゃない？原発が安全か安全じゃないかという論理は置いておくと、俺はそこにかかわる気はないからね。少なくとも今回に関してはね、この Ustream に関してはね。ただし、どっちにしたって 100%安全じゃないときに、東京のど真ん中、国会議事堂の裏庭に原発をつくれというのと嫌ですという場合ね。同じだよ。要するに、そばにいる 10 キロ圏内、20 キロ圏内の福島県民と、東京都でその電気を使っている人だよ、少なくともその利益を受けている人たちの人権に差がない？そうでしょ。それが問題なわけだ。この地デジで同じことがまず起きるわけだ。東京と東京以外で遅延が違うんだぜ。それってもう人権が違う？まずそれが 1 番ね。

そしてもう 1 つ 2 番は、当たり前だけど遅れちゃだめでしょ。今回も、俺は充分もう、だって、そういう意味ではミニチュア被災者だよ。東京圏は 3 千数百万人いるんだけど、ミニチュア被災者だよ。東北のような直接的な被災はしていないにしても、充分被災はしているわけだ。余震もいっぱい感じていて、実際に、俺も覚えているけど、トイレで立っているときに、何か俺はゆらゆら揺れている気がするんだよ。そうでしょ。昔、北海道にフェリーボートで行って、その次の日 1 日何かゆらゆらしていた、あの感覚だよ。要するに、地震酔いしているんだよ。地震酔いなんかはもう明らかに、サイコロジックライシスでは無意識の中に常にそれをメンタルにリハーサルしているから、我々はそういう意味では、心理のレベルでは被災者なんだよ。ビキャリアスじゃなく直接的被災者なのね。

その 1 つとして実際に俺が体験したのは、テレビ局のアナウンサー、それは NHK だよ。別に NHK と言ってもいいよね。NHK のアナウンサーが地震が来ますと言ってから来た例もある。でも逆に、地震が来てから来ますと言われた例がいっぱいあるんだよ。それはやっぱりくない？一応、建前上は、総務省の枠組みでは、AC チャンネルという、データを送るチャンネルがあるんだよ、地上デジタルの。そこで規格があって、テレビの受信機に最初から、新しいテレビに限るんだけど、ピンポンピンポンと鳴る警報と、上に赤い文字で「地震速報」と出る決まりがあるんだよ。それは AC チャンネルでデータチャンネルとは別に送るわけね、エンコード、デコードしないで。だから、それはアナログと同じようにリアル

タイムに来るはずなんだけど。

ただ、その方式そのものが無理があって、どういうことかという、P波を、P波って、地震は最初……

○青山 P波とS波の。

○苦米地 P波があるでしょ。簡単に言うと、密度波と実際の振幅の揺れだと思っただけ。密度だから押す方が早く来るわけだから、実際の揺れより先にP波が来るわけだ。そのP波が来ると、すぐに、S波が来る前に出すというのがこの技術なんだよ。P波が来たら自動的に気象庁からデータが行くと、ACチャンネルに行くと地震が来ますよと流れるので。今回、機能していないんだよ。

何でかっていうと、巨大な地震だから。余震とって地震としてはでかいわけでしょ。だって、離れたところのやつがちゃんと東京まで来て震度1、2、3ぐらいになるわけだから。そのときは、離れたところで起きた地震そのもののS波そのものが、時間がたって東京でS波が来るのが問題なんだよ。東京のP波とかじゃないんだよ。わかる？直下型じゃないんだから、そういう余震の多くは。もちろん直下型があったって、地元で直下型かもしれないけれども、こっちにとっては直下型じゃないわけだから。離れたところの地震がこっちに来るでしょ。それはS波からS波の検知なんだよ。それってもう全く役に立たないんだよ。

ただし、これのいいのは、リアルタイムでアナウンサーが、どこどこで地震が来ましたというのは、ぱっと向こうはデータが出るわけだから、それを自分のところの何らかの情報表示で、ここで地震が起きたというデータを見て口で言ってくれれば、実は、そのPSの認識方式のやり方よりも早くやれるわけね。ただし、大前提は、これは口で言ってもらわないといけないわけだ。

○田島 それはどうしてなんですか。

○苦米地 だって、それは、見て別に、機械に音声認識させたって、画像認識させたっていいけど、放送でリアルタイムにやらないと。少なくとも、ACチャンネルで気象庁のP波データを送ってじゃ役に立たないわけだ。実際に起きたS波自身そのものね。もしくはP波は起きてもいいけど、それが離れたところでのP波もしくはS波そのものに対して放送で言わないといけない。ということは、これはエンコード、デコードで時間が遅れていたら、どうしようもないんだよ。実際、今回の、俺が地上デジタルが遅延して問題だと言う

と、必ずや総務省と一緒に、ACチャンネルでやる緊急地震速報というのがありますけどと言う、君は役人かみたいなやつがたまにいるんだけど、それは全く機能していない。

そういうことを言っていると、総務省周辺からまた、苦米地さん、予算でも出さない？と言われるんだよね。それで、俺も今回また書いたけど、だったら AC チャンネルに KeyHoleTV のエンコーディングで流せとか。でも、その後うんともすんとも言われません。俺は、何年間も、総務省から、俺が何か文句を言うと、予算でも出したらと言われるんだけど、それで予算をもらったためしはありません。

ただ、もっとこれは全国的な話として、まず、何でアナログじゃいけないのというところから入らなきゃいけないんだよ。もともと、アナログをやめてデジタルに移行する理由で、当時だよ、今言っていないけど言われていたのは、携帯電話の使用者数がどんどん増えていって、携帯電話の周波数帯が足りなくなっちゃう。だからテレビにどいてもらおうという話だったんだよ。そんなことないでしょ。もちろん、デジタルだったら時系列で分割できるからね。だから実際そうやっているし。現実問題として、今携帯電話のおかげで周波数帯は足りなくないじゃん。そうでしょ。逆に、あいた後何をしようかという話はしているけど。ということは、もともと理由はないわけでしょ。

そうすると、当たり前だけど、アナログ波だって、アナログだもん。FM 変調だもん。稠密でしょ。稠密という言葉がわからない人はちゃんとグーグルで調べて。稠密でしょ。稠密というのはアナログだから、データは幾らでも細かくしていけますよということね。それは技術の革新、昔、DSL がそうじゃん。日本は非対称だから ADSL というけど。ADSL が最初できたころね。最初つくったころの AT&T の技術者と、うちでもやろうかと思って、当時一緒になって DSL ボードとかをつくったとか言っていたすごい昔。あのころは 500k から 1.5 メガぐらいだったんだよ。1.5 メガぐらいが DSL だった。今は DSL って、10 メガとか幾らでもない？それは同じなんだよ。DSL もまさにそうで、当時、最初のころはいろいろなチップの精度だったりコストだったりとかいろいろなことがあって、チップの精度とは言わないね、チップの層とかいろいろなコストがあって精度が出せなかったわけだけど、今は同じ波だから、DSL って単なるアナログでしょ、簡単に言えば銅線を通す。

昔、全然違うことで文句を言ったら、お前、それは言うなと言われたことがあって、日本は、これは全然別な話だけど、あるとき光ファイバーにしようといっって、NTT ともどもに国が 2 兆円使って日本じゅう軒先まで光ファイバーにしちゃったのね。おかげで、上限が上がっちゃって日本のブロードバンド化は遅れたんだよ。だって、軒先までのファイバーって細いんだもん。あのときに何にもしないで銅線のままだったら、わざわざ 2 兆円かけて光にかえないでくれと言え、銅線がみんな家まで来ているわけだから、銅線に

DSL をかければ、何にもしないでみんなの家は 10 メガ、20 メガになっているんだぜ。あのときから、俺はそれはだめだよ、何でそういう利権をやるの、日本じゅう光ファイバーはやめないとだめだよと言ったのに、だれも言うことを聞いてくれなかったよ。

今になって、みんなはわかるでしょ。DSLの方が速いぜ。当時の光、いわゆる ISDN より、当時の。あれより DSLの方がはるかに速いでしょ。ということは、日本は一度、光ファイバーにしちゃったんだよ。しちゃったら、もう途中のルーティングとかは全部決まっちゃっているから、後からやるにはもう 1 回今度は 100 メガの光ファイバーを、あれは全然違う系統で引いているわけだ。ばかでしょ。昔の明治時代からの銅線の、明治時代にある？ああそうだ、ベル以降だからあるよね。昔からの銅線のままにしておけばよかったわけでしょ。それが日本がやっていることね。同じ。同じことをやっていない？アナログのままの方がいいんだって。

日本は一度経験しているの。アナログであった銅線を、今 DSL をやっている人は、みんなあれは銅線だからできるとわかるでしょ。銅線をアナログで周波数変調しているわけだ。そのまま日本じゅうにあったわけだ。日本じゅう家にみんな電話がある。それを一度わざわざ捨てて、ISDN 化にするのに 2 兆円使って、それで、だめじゃん、あれじゃ。DSLの方が上なんだから。それでもう 1 回金を使って光ファイバー。それは広い意味でのいろいろな建設業だよ、基地局をつくる建設業だとか。そういう意味ではもうかるかもしれない。そういうので公共投資とかいうのはわかるけど。公共投資はほかにやるところがあるでしょ、幾らだって。今だったら東北だし、そうでしょう。

ということは、同じことをもう 1 回やっているんだよ。ISDN でやっちゃったことをまたやろうとしている。わかる？将来、今のやっている地上デジタルの規格では、今の画質よりも上のものは送れないし、今のよりもデータが上は送れないんだよ。そうでしょ。ところが、これがアナログのまんまにしておいてくれれば、アナログで周波数変調する、稠密だからデータ量は幾らでも上がる。今のアナログだって、今の地上デジタルよりはるかにきれいな画質が送れるんだぜ、当たり前で。それはもっと上げることだってできるわけだ。そういう未来を、アナログを捨てることによって、デジタルをすることによって失っているんだよ。その上に遅延問題でしょ。おかしくない？だから、ISDN のとき、お前らやっただろうと言っても、いえ、知りませーん。待って、今のままアナログで画質はできるんだよ、うそで一す。

そんなことないよ。わざわざアナログを、画質をとめたままだよ。昔のキドカラーの時代から、家にこんな巨大な木の箱になった立派な、力道山が映っていた時代から——力道山は白黒か。その次の時代からの、カラーのテレビの時代から、基本的にアナログの画質

を上上げることはとめておいて、そして、ほら、デジタルの方がきれいでしょ。うそだぜ。今のアナログでがんがんに送れば DSL と同じ。デジタルよりもきれいな画質は送れるんだよ。未来はもっと送れますよ。

一度デジタルで規格を決めちゃうと、だから MPEG 問題がそうでしょ。MPEG2 で規格を決めちゃったから 2 秒の遅れがあって、さすがに MPEG よりも、MPEG なんて基本のアルゴリズムは 60 年代のアルゴリズムだから、我々が 90 年代に出しているアルゴリズムの方がはるかに速いんだよ。じゃあ変えようといったって、もう日本全国、送り出し局も受信機もみんな MPEG2 にしちゃったから無理ですと言われるんだぜ。

だからしょうがない。じゃ、AC チャンネルで KeyHole みたいなアルゴリズムで、KeyHole じゃなくたっていいんだけど、少なくとも遅延のない、KeyHole はもう長年動かしているソースコードがあってそれが安定的に動いているから、それを使うのが安全でしょ。特に、これはミッションクリティカルなものだから。だって、人命がかかっているわけだから。放送で事故を起こすわけには。だったら、うちのコーディングをそのまま使ってもいいから流せよと言っていっても、うーんだぜ。

基本は、俺は、基本的人権という意味合いでの生存権だよ、これは憲法に書かれているんだよ。生存権を脅かしているのが地上デジタルの遅延であって、そして、未来に関しては、当たり前だけど、これがますます悪くなっていくわけ。データ量は増えていく。ますます遅くなっていく。そうでしょ。それをアナログのままにしておいたら未来についていけるんだよ。アナログの世界はそういう世界なのね。デジタルで規格を決めちゃうからこれ以上画質も上げられないし、遅延はあと遅くなるばかりじゃん、エンコード、デコードが遅くなっていけば。論外でしょ。

今だったらば、民主党政権は、東北地方に関しては、地上デジタルは 7 月のやつはもうあきらめましたと言っているけど、日本全国であきらめましたと今発表するべき。そしてアナログを維持する。そうしないと、今回の地震は東北のプレートだけど、同じようにこちらのプレート、いわゆる東海地震のリスクは変わっていないんだぜ。そうでしょ。同じリスクを、本物のやつは、こっちにとってはよ。東北では本物が来たけど、東京にとってはこれは本物じゃないわけだ。もともと想定しているマグニチュード 8.4 ね。今の言い方というモーメントマグニチュードで 9.0 の地震は東京に来るリスクは変わっていないんだぜ。そのときに、わざわざ 2 秒の遅延をやっておいて、アナログのリアルタイムをとめちゃうだめでしょ。とめる理由はないんだよ、電波は足りなくないんだから。

だから、並列で動かすのはいいけど、俺は逆だと思っている。地上デジタルのテレビに

受信機を買い換えちゃった人が一巡するまでは地上デジタルを続けておいて、その後は、今のアナログを維持しておいたまま、次は、さらに精度の高いアナログ波を送るように、今の地上デジタルをそっちに移行して行って、ずっと今の規格のアナログは続けるべき。もしくはアナログ波の場合は、同時に幾つかを変調することはできるわけだ。そうでしょ。だから、そういうやり方だったら幾らでもやり方はありますよ。それはDSLでみんな成功しているじゃない？そういう方法論をやるべきであって、アナログ波は絶対止めるべきではない。国民投票してもやるべきじゃないし。

それは、これだけ俺が言ってもずっとマイノリティーだったのが、今回の震災で明らかに俺の方がマジョリティーだってことは、国民の数でみんなて手を挙げて投票しちゃったら、俺がマジョリティーだぜ。それがやれなかったら、それは国会はおかしいよ。

《3》 電力会社の周波数について

○苦米地 もう1つ、この話の続きで、先に行っちゃおうよ。国会の話で行くのであれば、俺は今こそ、東京の、東京だけじゃなく、東京電力、東北電力、北海道電力だけど、いわゆる東京の電力は60ヘルツにすべきといつも言っているのね。60ヘルツにすべきです。

○田島 今回も提言されましたよね、ブログで。

○苦米地 提言している。60ヘルツにすべき。民主党の何人かにも言っている。それで、そろそろそういう話もしたいと思っています、電力会社は抵抗すると思いますけれどもねとか言っていた。電力会社が抵抗する理由は、いろいろ推測できるけど、それは単純だよ。利権だよ。電力会社と一緒に仕事をしたことがある人、もちろん電力会社の社員にこれを見ている人がいるかもしれないけれども、ピラミッド構造なの。原発とかと同じ。原発もGEがいて、GEの下に日立、東芝がいて、その下にさらに子会社と関係会社があつと、こうでしょ。電力も同じで、電気そのものね。電力会社、発電のそのものの、東京電力がいてその下に子会社があいて、関係会社があつて。関西電力があつて。完全にピラミッドが分かれているわけよ。だから、そういう世界なの。車とかだつてそうじゃない。部品メーカーは3次、4次までこういう。トヨタと日産で全然違うみたい。東電のものと関電のものは全然違うんだよ、簡単に言うと。だから、それを一緒にしましよ、論外、みたいな論理だよ。あのね、物が違っても周波数は一緒にできるんだよ。三井、三菱みたいなもので、東電は関電の言うことなんか聞かぬぞ、あいつらの世話にならないみたいなカルチャーなわけだ、簡単に言うと。

もっと古い歴史でいうと、それって今さら言うなだけで、明治時代に東京はドイツの発電機を入れて、関西はアメリカの発電機を入れた。アメリカは 60 ヘルツでドイツは 50 ヘルツ。ちょっと待ってくださいよ。あのころは、実際は 40 ヘルツの発電機とか 130 ヘルツの発電機とか、逆にユーザーによって、より望ましい周波数ってあるから、当時はまだ発電機の国レベルの周波数なんて確定していない時代だよ。だから、それがそのまま今のやつはって、そんなのはうそだって。単純に、周波数が違うと何がいかというと、東電と関電が自由競争しなくていいんだよ。ちょっと待って、それは資本主義のルール違反じゃん。そうでしょ。テレビでいうと電通みたいなものじゃん、簡単に言うと。もしくはテレビ局同士の民放同士でしょ。

○青山 ちゃんと縄張りを切っているということですね。

○苦米地 そうそう。アメリカは違うんだよ。アメリカは、電力は完全自由化だから、電力会社どころか発電所ごとに電気を買えるわけね。

実際に、何か本に書いたと思うけど、俺の友人の巨大サーバー群を持っている有名な会社があって、もちろん、場所は俺は知っているけど言っちゃいけないんだけど。2つの巨大な水力発電所の間にサーバーセンターを持っているわけ。日本でいうサーバーセンターと違うぜ。半端じゃなくでかいぜ。日本の3つのメガバンクのうちの2つの、皆さんの預金のデータはそこにあるんだよ。日本とアメリカの間のファイバーの速度って余裕で速いから。イスラエルの住民台帳もそこにあるんだよ。それは恐らく言っているんだと思うんだけど。それで俺に、3つ目のメガバンクの営業をしないかと言われたことがある。いや、俺は別にそういう仕事はしていないからとお断りしたけど、していません。だから、3つ目は入っていないらしいけど。逆に、グーグルに声をかけたら、グーグルにはお断りされて、隣に巨大な土地を買って、今はグーグルサーバーもそこにあるらしいよ。

彼らは何をやっているかというと、2つの水力発電所から、もちろん水力だからクリーンエネルギーっていいことだよ。それもきつと言っているんだと思うけど、水力発電所から、より安い方からビットをかけて電力をリアルタイムで買ってくるわけ。どっちからでも買えるわけ。もちろんヘッジもあるよね。片っ方の水力発電所が壊れたとき、こっちの電力も流れますよ。今回でいうと、東電がダメなら関電から持ってくればいいやという論理だよ。どっちかが何らかの災害でありクライシスであり、何かの問題で止まっても大丈夫というので両方からとっているというのはそうだけど、プラス、常に安い方からとってくるということ。

だから、電力量というのは、アメリカは全体でそれが認められているから、アメリカの

工業電力量は日本の10分の1ぐらいでしょう。値段を計算してみるとはるかに安いんだよ。それが世界の趨勢なんだよ。最低でも国のレベルで周波数帯が2つに分けてある国、そんなところはありません。少なくとも先進国では腰を抜かします、それは。何で？普通1つでしょ。そうでしょ。腰を抜かします。分ける理由が考えられない。それこそナショナルセキュリティのリスクでしょ。問題があったときに、電力をできるだけグリッドを使って国民に最適化して配分するのが国の仕事であって、それが最初から2つに分けてある。実際、そうだったわけだ。今回だって皆さんの……

○青山 実際、関西から持ってこられなかったということがありましたよね。

○苦米地 そうそう、持ってこられない。

もちろん、周波数を変換する変電所というのはあるけど、それは物すごいコストがかかるわけだから。量は決まっていますよね。そんなのをつくるんだったら、原発をもう1本つくるぞぐらいの規模だよ、彼らは。そうでしょ。そうじゃなく、同じにしないとイケないわけだ。

じゃ、具体的に同じにするとはどういうことかという、物すごい単純で、60ヘルツにしちゃえばいいわけ。60ヘルツにして困る人はいるかという、いるよ、それは。それは東京でいうと、いわゆる町工場の人たちだよ。彼らは1点物の工作機械とかを使っているから、これは周波数依存なんだよ。これは困ります。ただし、その対処法は、最低でも俺は2つぐらい考えられるよ。1つは、1つだけ50ヘルツの発電所を東電は残しておいてそういうところに回す、それでもいいわけだし。もしくは税制の優遇制度をつくったりして、そういったところは、恐らくそんなコストは合計しても何10億というお金だと思ふんだよね、それを全部かえても。それを税制上の優遇制度で後で控除できるようにしてもいいし、何10億だったら国が払ってもいいし。それは幾らでもやりようがあるでしょ。

だから、そこはもちろん解決するとして、ただ、もっと大きな国というレベルで考えたときに、今のほとんどすべての家電は周波数フリーだから、問題は起きません。起きないの。もちろん、外国製の電子レンジなんかをそのまま使っている人がいるんだよね。そういうやつとかで、50ヘルツしかだめなやつとかはある。でも、そういうのって、本当に安い、Amazonとか楽天で9,800円で買えるようなやつだから。今、Amazonで電子レンジを入れてごらん、楽天に入れてごらん。安い9,000円のようなものは50ヘルツとか。でも、ほんのちょっと高い1万1,000円ぐらいになるともうヘルツフリーになっているから。

ということは、どうしてもそういう昔の電子レンジを持っている人は、それは水の分子

を振動させる周波数が違うわけだから、あったまんないわ。だったら、1万円の買いかえじゃん。それって、ポイント制度だって政府は過去にそういうのをやったことがあるし、もしくは税金から落としたりいいし、控除の対象にすればいいし、やりようはいっぱいあるじゃん。厳しいことを言えば、今回の原発は、GE、東芝、日立がつくったんだから、実際はGEがつくって東芝、日立は下請で、全部GEのせいなのかもしれないけど、それは置いておいて。だから、GE、東芝、日立は電子レンジをただで配れよ（笑）。そうでしょう。そのくらいの話だよ。

それ以外は、周波数が50から60に変わっても、本質的に困らない。住宅街だったりオフィスは絶対に困らない。だから、暫定的にやるんだったら、例えば住宅街やオフィス街だけまず最初に60ヘルツ化して、それから徐々に工業地帯を60、50混在から60に変えていってもいいけど、やらない理由がないんだよ。もしも原発反対の人がいたら、今、日本全国60ヘルツにしちゃえば、今ある原発以外の発電だけで完全に電力を賄えるんだぜ。なぜかという、日本は縦に長いから、季節の差があるから、ピーク時の電気の使用がずれているんだよ。

○青山 それは融通することができるということですね。

○苦米地 そうでしょ。今回だって、実は東電はそれをやっていたわけだ。東電が電力が足りなかったのは、実は東北電力から買っていたわけだ、電気を。その分が足りなくなったというのがまず第1段階でしょ。それは東北と東京でピーク時がずれているという、季節的な意味合いで。そういうところで、それはビジネスだから、別に東電がやることは何の問題もないけど。

だけど、実際はそういった問題を逆向きに考えると、そうでしょ、縦に長い日本であるから、周波数を統一しちゃうと、余裕でピーク時の差を吸収できるんだよ。だからこそ、それはもちろん、ナショナルセキュリティのリスクも考えて、60ヘルツに統一しなきゃだめだよ。ノーと言っている人、そしてできない理由をいっぱい言うやつがいるんだよ。それは無理です、コストがかかります、何だかんだ。それは全部御用学者。御用学者です、そういう人たちは。できます。大したコストはかからない、発電側も。それは絶対に政府がやる。民主党がもしもこれをやり切ったら、俺はそれだけで民主党はすごいと思うよ。

《4》 国民消化型の国債発行について

○苦米地 もう1つ民主党に絶対にやりなさいと言って、実際に幹部には何人か話をして

いて、実際に委員会でも言っている人はいたと思うけど、もう 1 個入れなさいと言っているのは、国民消化型の国債を証券取引業法を変えてコンビニでも買えるようにして発行しなさい、40 兆ぐらい出せと言っているのね。普段の国債というのは、民主党案は 1 回出たんだよ、10 兆円国債を出してと。でも、民主党案というのは、日銀が引き受けますと言っているわけね。日銀が引き受けるといって、言い方はいいけど、それって円を刷り出すと言っているでしょ。円を刷ったらその分国民の購買力は下がるわけだから、ゼロサムゲームじゃん、それは。

○田島 先生のコラムの中では直接国民が買うようになっていると思います。

○苦米地 そう、そういうこと。それは意味がない。ゼロサムゲームどころか、実際は、赤字国債を日銀が引き受けるといって出すというのは、税金を 2 回取り立てられたのと同じ効果があるんだよね。だからそれはやるべきじゃないでしょ。

そうじゃなく国民が引き受ける。今はだって、これを見ている皆さんだって、年間 1 人 10 万円買えば 10 兆円になるわけだ、簡単に言うと。1 億人計算でいうと。それだったら、皆さんが、例えばコンビニで 10 万円、月 1 万円でもいいよ、10 万円の国債を東北の復興のために買いますかと言ったら買うという人がほとんどでしょ。赤十字とかに寄附するのはいいし、でもそれはお金持ちだったら、例えば宮城県とかにちゃんと寄附口座はあるんだよ。そこに行ってやると、ちゃんとやりとりすると、寄附金の領収書というのがもらえて、税金からその年、控除される。そうだけど、そんなにやる人は少ないわ。それはよほどお金持ちの人でしょ。

そんなことをしなくても、国債を 10 万円買えば、国債なんだから、市場で売れるわけだから、使っちゃったわけじゃないんだよ。自分の預金と同じだよ。銀行に入れておくかわりに国債を持っているわけでしょ。今だったら、証券取引業法があって、わざわざ証券会社に口座をつくんなきゃいけないんだよ。そういう面倒なことをしたくないでしょ。それを、今回であれば時限立法でいいんだよ。もしくはこれは単発でいいわけ。だから、国民消化型の震災復興のための特別国債というのを出す。俺は、40 兆円ぐらい出したらと。国民 1 人当たり 40 万円ぐらい願えればと思っているけど、10 兆円はすぐ出せる。出す。そしてそれを、法律を変えて、コンビニで買える、銀行の窓口で買える、もちろん、証券会社で買える、郵便局で買えるようにしちゃうんだよ。そうしたら、みんな、月 1 万円かもしれないし、1 カ月 10 万円かもしれないけど、でも貯金なんだから買うでしょ。

○田島 ああ、貯金ですものね。

○苦米地 でしょ。だから、それをやりなさいと言っているわけ。何でやってくれないの。この間、民主党の幹部の1人は、2次補正に入れられるかもとぼそっと。2次補正っていつだよ、みたいな話を。1次補正で入れてくれよでしょ。入れてくれないとおかしい。

《5》 震災復興の会議について

○苦米地 僕が1番問題だと思っているのは、震災の復興の会議ね。会議の内容の話じゃないよ、それは立派なことをみんな言い合っているけど。そうじゃなくて、ああいう会議そのものが、まず、機能しようがないんだよ。どんなに賢い人たちがたくさん集まっても、予算の枠がわかんないときに、4兆円使っているのか40兆使っているかわかんないときに、だったら被災地のこの都市は全部空中に上げましょうよ、1つの案にはなるけど、じゃあどこまで上げるの、幾つの都市を上げるの。それは、先に予算の枠がわかんないと、集まったって烏合の衆にしかねないじゃん。だって、どこに持って行っていいかわかんないんだから。だから、それは先にお金の話をしなきゃいけないでしょ。まず、お金の話。それをやるのは物すごく簡単。俺は40兆ぐらいでいいから、法律を変えて、コンビニで買える国債を出した方がいいですよというふうに思っている。

もちろん、もう1つ俺は、ちょこっと最後に言っておきたいのは、6月末までに週1回集まって結論を出すのはやめようよ。俺が政権だったら、体力ある有識者が集まって、3日3晩、徹夜して答えを出してくれだよ。何でそんなに待つ、そうでしょう。

《6》 東北の経済特区化について

○苦米地 最後に1つだけ言いたいのは、今回の地震で東北は経済特区化すべき。完全に経済特区にさせる。物すごくすぐできるのは、BIS規制の枠から外す。東北では例えば、中小企業なんか16兆から20兆のお金を借りているんだよ。既に借りているものは不良債権化するから、次に貸してくれるお金に幾ら政府が保証してくれようが、金利優遇してくれようが、BIS規制により銀行は貸せないんだよ。じゃ、もとの16兆を銀行に政府が、これは意味ないじゃん。東京の銀行に何で16兆入れるのでしょ。そうじゃなくて、それはなぜかというBIS規制があるからなんだよ。だから、東北地方の企業もしくは個人に対する貸し付けに関してはBIS規制から外すと今絶対に財務省は言わなきゃいけない、総理は言わなきゃいけないんだよ。

それがまず最初の1歩だし、それ以外に、もしもやれるのであれば、法人税なんかをな

くす、大幅に下げる、所得税を大幅に下げる。

○青山 そうしたら企業が投資してくるということですね、控除がつくと。

○苦米地 そして、投資するどころか、東京や大阪の企業は東北に引っ越していいことにするんだよ。ただしその分税収は地方で減るかもしれないけれども、東京とか大阪。でもその減った分が東北に行くわけだから、それがまさに復興支援でしょ。だから、移動の自由にして、東京の人、住民票を東北に入れていいですよ、東京の会社、大阪の法人の登記住所は仙台にしているですよ。そして、東北地方では、法人税はただか大幅減税。地方税としての住民税は入れてもいいかもしれないけど、法人住民税、そういうのは置いておいていいけど、所得税としての、例えば個人も税は大幅減免か、なしにしちゃっていいぐらいだと思うんだよね。それもやれたらいいし。それくらい難しくても、少なくとも、BIS規制の対象から東北地方への貸し付けを外す、はすぐに言わなきゃだめだよ。

《7》 道州制について

○田島 そういうことをやることによって、この本（著書「日本人よ。目を覚ませ！」：記録者注）の中でも書かれているけれども。

○苦米地 ああ、宣伝してくれたね。

これはそろそろ、この次の本にはもっと具体的なことを書いていたかもしれないけれども、これなんかにはかなり書いてある。

○田島 道州制のところがつながってくるのかなと思ひまして。

○苦米地 それは、日本は道州制をやるべきなんだよ。世界の先進国で道州制をやっていないのは日本と中国だけなんだよ。まあ、中国は共産主義国だから置いておいて、先進国と言わない人がいるかもしれないから。少なくとも、そういう意味では、先進国、だって、ヨーロッパはEUになって国は1つになっちゃったでしょ、アメリカは合衆制度でしょ。なぜかという、国民が自分の納税するシステムであつたり教育のシステム、例えば、一生教育はただ、一生医療はただ、でも税金が高いというシステムの方を選んだりとか、もしくは逆向きに、間接税が高い。だって、今なら消費税を25%にすれば、所得税、法人税も含めてゼロにできるんだぜ、税収。ということは、それを国民が選べるのに、国がたくさんあれば、移動の自由があれば選べるでしょ。ということは、国民が選択権、国さえも国民が選ぶことができるというのが、それがEUでありアメリカなんだよ、合衆国だから。

日本もそうすべきだから道州制に移行すべきなんだよ。そのための第1弾として東北を…

○青山 きょう、この番組が始まる時に、実は、有名な民主党のF議員からこの番組に、ツイートをさせていただいたんですね、皆さん見るようにと。

○苫米地 藤末…あ、藤末って言っちゃいけないんだっけ。

○青山 ちょっとわからないですけども。

○苫米地 参議院議員ね、藤末議員ね。

○青山 お時間がもうかなり……

○田島 この道州制の問題であるとかさまざまな復興計画のプランについては、多分、ほとんどこの本（同書：記録者注）に項目が書かれていると思うんですね。

《8》 ディベートについて

○苫米地 本にいっぱい書いているし、忘れずに、これ（著書「ディベートで超論理思考を手に入れる」：記録者注）もね。

○青山 これは復興論ではないですよ。

○苫米地 今俺が言っているようなことを俺は言っているわけで、それをイエスもノーも含めて、みんな論理的に突き詰めていかなきゃいけないわけね。日本では、どうもみんな論理が苦手過ぎ。みんなで話し合っても、最後は人格攻撃みたいになっているんだよ。人格攻撃はどうでもいいから。そうじゃなく、論理の中身を徹底的に突き詰めなきゃいけない。それはディベートで。実はこれはもともと書いた本の焼き直しなんだけど、ただ、大分変わっていて、何かというと、実際のディベートの試合のDVDを入れていて、それと俺が育てた、育てたといっても、もう40を超えたおじさんだけど、かつて育てたスーパーディベーターがいて、彼と俺の対談ね、今ディベートのコーチの1番上にいるやつなんだけど、彼と俺の対談まで入っています。

というので、もともとディベートって難しいと思われているんだよね。だから、難しいことはやさしくしていない、文字上はね。ただし、それに対してやさしい解説を加え、さ

らに DVD まで入れて、そういう意味では、本当にディベートをちゃんと経験したことがある人から全く初めての人まで、これは役に立つと思うので。ソフトバンクのところでソフトバンク以外の本を宣伝するのは恐縮だけど、これはサイゾーの本なんで、サイゾーのものだけは俺は堂々と宣伝しますよ。これはサイゾー刊でディベート。これはもう、きょう、あしたぐらいには本屋に並んでいるはずですよ。

○田島 実は、きょう 2 名にこれをプレゼント。先生にサインしていただいています。

○苦米地 これは、俺のサイン入りが視聴者に。

○青山 これは、Twitter で募集しますので、希望というふうにツイートしてください。

あと、ソフトバンククリエイティブからも本は出るんですよ。

○苦米地 もちろん、ソフトバンクからも出るよ。

これは Amazon キャンペーンをやっているから、これを Amazon キャンペーンで買った人は俺のクラスに来られますよ、無料で。

《9》 苦米地英人博士からのメッセージ

○田島 最後に、これから我々がどうやっていくか、手短かにメッセージをいただいて締めたいと思います。

○苦米地 日本は、変えていかなきゃいけないわけだ。変えてほしくなかったけど、物理的には変えられたわけだ。別に、自然災害だからこれはだれのせいでもないわ。そうでしょ。アメリカの 9.11 だったら、今のビンラディンの話ね、今回は言わないことにしたけど、これは自然災害じゃないじゃん。でも、我々のものは自然災害だから、だれのせいでもないわけだ。ただし、望んではだれもないわけだ。でも、大幅に変えられちゃったわけだよ。その中で、それに対して私たちはちゃんとフレキシブルに変わっていかなくちゃ。1 番やっちゃいけないことは、昔に戻ろうとするんだよ。それをやっちゃったわけでしょ。実際に、統一地方選を見ると現職が強いんだよ。圧倒的に現職が強いわけね。3 月 10 日に戻りたい、過去に戻りたいというイメージね。

いや、そうじゃないって。未来をつくっていかなくちゃいけないんだから。それは、さっきの久瑠がいたときにも話したけど、我々のイメージネーションの限界が我々の限界なので、

イメージーションを物すごくつくり上げなきゃ。そうでしょ。今あそこにあんなものが建っている、こんなものが建っている。被災地だって、あそこに今あんなものが見えるぐらい未来をイメージする。

○青山 想像から創造する。

○苦米地 想像をがんがんしていくということね。そこでやっちゃいけないタブーはないんだよ。皆さんが有権者なんだから。これは日本国憲法に書いてあるわけ。民主党がじゃないんだよ。皆さんがなんだよ。だから、みんながやれと言ったら、今、日本全国 60 ヘルツにできる。やるべきだって。原発問題とは全く別。だって、60 ヘルツにすれば原発が要らなきゃ、やらなくたっていいんだから。そうでしょ。まさに国債だってそうで、みんなが今コンビニに行って 10 万円で、1 万円からでも 1,000 円からでもいいんだけど、例えば 1 万円で買ってくれと言って国債を売っていたら買うでしょ。そのお金は全額東北の復興に使います、買うよ。年間 10 万円ぐらい余裕で買うよ。そうしたらもう 10 兆円になるんだぜ。それは、今やっていなきゃいけないでしょ。補正予算とかじゃない。今すぐ突然みんなが国民投票したりしてやっちゃっていいわけだ。そうでしょ。そういうふうにするべきことがたくさんある。でも、それはイメージをしっかりと、それを最後、本当に実行しなきゃだめです。

○青山 実行して行動に移していくということですね。

○田島 我々のやることは想像すること、そしてそれを実行に移すこと。

○苦米地 そう、そういうこと。

そして、コーチの皆さん、それは、いっぱい俺はコーチを育てているけど、もしくはカウンセラーの皆さんは、そういったクライシスのときの特殊なサイコロジ状態が今でも続いているわけ。それはクライシスサイコロジね。それを理解して、周りに積極的に働きかけてほしいわけね。それがないと、本当に実際の被曝とかそういう問題よりもはるかに大きな健康被害を日本に及ぼす可能性がある。それは CDC もそうはっきり言っている。

皆さんは、これからやれることはたくさんあると思いますよ。

○田島 そうですね、やることが増えましたね。

○青山 きょうは貴重なお話、ありがとうございました。

○田島 ありがとうございます。

○苦米地 おつかれ。ディベート（同書：記録者注）はよろしく。（拍手）
（了）